

医療法人 誠和会と地域を結ぶ

2018 春号

Vol.056

季刊
SAY 和

[せいわ]

医療法人 誠和会

倉敷記念病院
倉敷第一病院
介護老人保健施設 福寿荘
有料老人ホーム せいわ
誠和会在宅センター
グループホーム コージー
小規模多機能 和

ワンポイント リハビリ

今回の
テーマ 「足首の柔軟」

○地域交流イベント

12 / 9 (土) 病棟のクリスマス会

12 / 22 (金) 倉敷市よい子いっぱい基金に寄付

1 / 16 (火) ヤクルト愛の車いす

中島を知ろう! 「中島地区周辺資源マップ」パート2

○誠和会ニュース

特集

医療法人 誠和会

部署紹介 倉敷記念病院 総務部

特集

部署紹介

医療法人 誠和会
倉敷記念病院

総務部



総務部は、主に法人運営を円滑に進める役割を担っております。具体的には庶務課、人事課、企画IT課の3つの課で構成されています。

患者さんと接する機会是他部署と比べ少ないですが、人、物、設備、情報という領域で法人運営に深く関わり、職員一人一人が安心かつ働きがいのある職場環境の実現を目指しております。

庶務課 紹介



庶務課では、消耗品や備品の購入・管理、施設、公用車等のメンテナンス、防災管理・・・等々、様々な業務を担っています。

物品の価格交渉や納入業者の見直し、法人全体の水光熱費の節約のための啓蒙活動など、経費節減のための活動も日々行っています。

患者さん、利用者さんはもちろん、誠和会の職員のためのバックアップ部門として毎日の業務にあたっています。



人事課 紹介

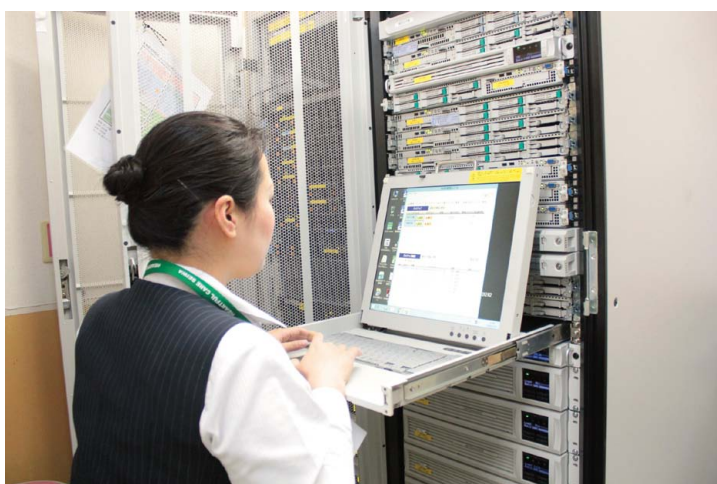


人事課では、職員の採用活動、入退職、社会保険等手続き、給与計算等の労務管理のほか、在職中の各種相談窓口を行っています。守秘義務を厳守し、場合によっては専門機関と相談しながら、職員が気持ちよく働けるようにサポートを行っています。

また、医療法人誠和会は「おかやま子育て応援宣言企業」として、職員の子育て支援、「ワーク・ライフ・バランス」の実現に向けての支援、女性の人材育成など「男女共同参画活動」を積極的に行っています。職員全員がより良いサービスを患者さん・利用者さんへ提供できるよう、職場環境づくりに取り組んでいます。



企画IT課 紹介



企画課では、「企画」「広報」「IT」と大きく3つの業務を行っています。

まず、企画業務は、各種イベントの企画運営、地域の中学生のチャレンジワークや視察受入の対応などにあたっています。

続いて、広報業務は、誠和会広報委員会とともに、院内外広報誌の編集及び発行、院内掲示物の管理、ホームページの作成、報道機関への情報発信及び対応、その他広報全般に関する業務を行っています。

最後に、IT関連の業務としては、メールアドレス・ホームページ・インターネット及び院内LANサービスの提供と管理、また、セキュリティ対策や多種多様なアプリケーションからハードウェアまで、法人内で扱っているすべてのコンピュータシステムに関する導入支援・院内調整のほか、ヘルプデスクとして職員からの様々な問合せに対応しています。

電子カルテシステムを中心とした医療情報システムや地域医療連携ネットワークについては、電子カルテ運用委員会、関係部門と連携しながら業務にあたっています。



今回のテーマ

「足首の柔軟」

季節は冬から春に変わり、気温は次第に暖かくなり、桜が花開き、草花の新芽が芽生える時期になりました。これから私たちも少しずつ散歩や買い物など外出の機会が増えていくと思います。今回は立つ、歩くなどに重要な「足首」について説明し、体操を紹介したいと思います。

足首体操のやり方

「足首」は体を支えるための重要な関節の一つです。

では、足首の柔軟性を向上させることでどのような効果があるのでしょうか。

ひとつは関節の動く範囲が大きくなり、地面の状態を感じとりやすくなることで、転びにくい体を作れます。しかし、関節の動く範囲が狭いとつまづいたり転びやすくなり、捻挫のリスクが高くなります。

ふたつ目に体操をすることで血行が促進され、筋肉の修復や老廃物の除去に役立ちます。また、浮腫みの軽減にも効果があるといわれています。

1



足首を伸ばす

つま先を床に立て、左右30秒ずつ伸ばします。

2



つま先上げ

つま先上げ20回を2セット行います。

3



踵上げ

踵上げ20回を2セット行います。

4



足首まわし

左右の足首を時計まわり、反時計まわりに10回まわします。

5



立ち上り

椅子に浅く座り、5~10回立ち上がりをゆっくり行います。



今回、足首の体操を紹介しました。体を動かす際によく使う関節です。痛めてしまうこともあると思います。痛めている際は足首に負担をかけないよう体操は控えましょう。また、痛みがなかなか良くならない際は受診をおすすめします。柔軟な足首から、健康で、転びにくい体を作り、春を満喫してみませんか。



平成29年度
忘年会 & 永年勤続表彰式
医療法人誠和会・医療法人誠和会親睦会

12月15日(金) 平成29年度永年勤続表彰式

倉敷アイビースクエアで、永年勤続表彰式を行いました。今年度は34名の職員が表彰され、誠和会小出理事長より表彰状並びに記念品が、誠和会親睦会長より表彰状並びに金一封が贈呈されました。勤続25年の受賞代表者より、「入職して25年間を振り返ると、楽しいことや苦しいことなどいろいろ思い出されます。特に病気により、仕事を続けることが厳しい時期もありましたが、皆様の支えや声かけのおかげで乗り切ることができました。本当に感謝しております。今後とも皆様と共に頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。」と挨拶がありました。また、あわせて開催された忘年会で、職員同士の親睦を深めました。



第5回倉敷ロコモ研究会

2月7日(水) 倉敷国際ホテルで

【講演I】

「第5回倉敷ロコモ研究会」が開催されました。

「ロコモ該当者は介護予防事業参加により生活範囲は拡大する？ ～体力アップ健幸教室の取り組みを通して～」

倉敷記念病院 通所リハビリテーション 理学療法士 小林孝彰

倉敷記念病院通所リハビリテーションでは平成28年より倉敷市の介護予防事業「短期集中健幸アップ教室」に取り組んでいます。この教室では運動機能向上だけでなく、地域における活動・参加に繋がるよう自己変容を促すことを目指しています。理学療法士の小林より、ロコモ該当者が教室への参加で運動機能向上に加え生活範囲の拡大に繋がった報告と、今後の課題として特定高齢者は既にロコモである可能性が高いため、早期から介護予防事業への参加や継続を支援する体制が必要だという発表がありました。



研究発表会 2月17日(土) 看護部

「2017年度看護研究発表会」を行いました。各部署で課題を見つけ出し、研究した成果を発表しました。発表

に続いて各師長から講評があり、最後に齋藤看護部長が「業務改善の研究が多かった。今後はさらに、看護の調査と研究に取り組み、知識を磨いていくことを期待する。」と総括しました。



研究発表会 2月20日(火) リハビリテーション科

リハビリテーション科新人研修の総括として「2017年度新人研修発表会」を行いました。機能回復や日常生活

活動の改善に向けて、それぞれの患者さまに合わせた診療を経験し、学んだことを発表しました。また発表後は、質疑応答が活発に行われ、大変有意義な会となりました。



福寿荘は「在宅強化型老健」としてこれからも

平成30年4月の介護報酬改定に伴い老健の体系が見直され、福寿荘は要件を満たし引き続き「在宅強化型」として運営させていただくこととなりました。老健の役割である「在宅復帰・在宅療養支援」を果たすために、多職種が連携し、利用者様の機能改善や自立支援を図り、ご家族への指導をはじめとした介護負担の軽減やサービスの利用等のご提案を行います。また、かかりつけ医、ケアマネや在宅サービスの事業所等と協力し、地域包括ケアの目的である住み慣れた地域の中で安心して生活を送っていただけるよう、スタッフ一丸となって今まで以上に取り組んでまいります。



強化型老健とは

在宅復帰率、回転率、専門職の配置割合、重症度等の10項目の指標の合計点が90点満中60点以上で、退所時指導、地域貢献活動、充実したリハビリ等の評価項目を満たした老健。

医療法人 誠和会 地域交流イベント

12月9日(土) 病棟のクリスマス会



看護部介護部門企画イベントとして、毎年恒例のクリスマス会を行いました。入院療養中の患者さんに、歌のプレゼントや、ジェスチャー大会、じゃんけん大会で楽しんでいただきました。最後に、みなさまの1日も早い回復をお祈りし、職員手作りのクリスマスカードをお渡ししました。

12月22日(金) 倉敷市よい子いっぱい基金に寄付



誠和会ふれあいまつり実行委員会は、2017年10月28日(土)に開催した「第12回誠和会ふれあいまつり～届けよう感謝!ふれあいまつり」での売上の一部を、「倉敷市よい子いっぱい基金」に寄付させていただきました。青少年の健全育成のため、有効にご活用いただきたいと考えております。

【倉敷市よい子いっぱい基金とは】

倉敷市よい子いっぱい基金は、昭和54年に大山茂樹・元倉敷市長からの寄付をもとに、「よい子いっぱいのまち 倉敷」を目指して設立され、以後、一般の方からも多くのご寄付をいただいています。基金では、基金運用益を中心に、青少年の健全育成を図るための事業(=基金事業)を行っています。

1月16日(火) ヤクルト愛の車いす



岡山県西部ヤクルト販売株式会社様より「ヤクルト愛の車いす」1台をご寄贈いただきました。岡山県内のヤクルトグループでは、地域社会貢献事業の一環としてチャリティー事業に取り組み、昭和56年からは県内の福祉施設へ「車いす」を寄贈されています。毎年11月に行われるチャリティーセールには、誠和会職員も協力しています。

ご寄贈いただきました車いすは、誠和会在宅センターで大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

中島を知ろう! 「中島地区周辺資源マップ」パート2

中島を知ろう!
中島地区周辺資源マップ

中島地区で福祉活動を行っている団体組織

地区社会福祉協議会とは

住民一人ひとりが社会福祉に参加して、地域の助け合いを促すための組織です。コミュニティ協議会・民生委員児童委員協議会、愛育委員会、栄養改善協議会等、中島地区にある各種団体から選出された代表者によって構成される住民組織です。地域に根ざした福祉活動を展開しています。

愛育委員会とは

赤ちゃんからお年寄りまで、幅広い世代の皆さんの健康を助けて、ほぐす地域づくり、健康づくりに努めるボランティアです。健康くらしき21年推進するため、様々な地域活動や、生活習慣病予防の啓発活動、お年寄りへの声掛け訪問など様々な活動を行っています。

栄養改善協議会とは

私たちの健康は私たちが手づくりをスローガンに食生活改善活動や健康づくりのための運動啓発活動を行っている地域の健康づくりのボランティアです。親子料理教室、男性料理教室、栄養教室等連携協議会など開催しています。

民生児童委員協議会とは

地域の身近な相談・支援者です。現在、小学校区には18人の民生委員と2人の主任児童委員が厚生労働大臣から委嘱され生活相談員、たのびお母さん、障がい者・児童・母子などの相談にのりたり、助言したりしています。

コミュニティ協議会とは

平成7年に設立された組織です。それ以前は、「連絡協議会」として町内会、子供会・婦人会・学校の役員が構成し、現在は中島小学校から中島小学校が分属する以前に遡ります。現在では、地域の多くのの方に参加を促して「地域住民の助け合いを促す、暮らしやすい地域社会の構築を目指す」という目的で活動しています。

中島地区小地域ケア会議とは

中島にある民生委員児童委員協議会、愛育委員会、栄養改善協議会、地区社会福祉協議会、コミュニティ協議会の各組織の代表者と倉敷保健推進室、倉敷市社会福祉協議会のメンバーで構成され、事務局は倉敷西高齢者支援センターとなります。定期的に中島地区の高齢者等の課題を中心に話し合いを行っています。

～安心して暮らせる地域中島に PART 2～
中島地区小地域ケア会議(平成29年12月作成)

中島地区では高齢者の方々が住みやすい地域をめざし、定期的に高齢者等の課題を中心に、民生委員児童委員協議会、愛育委員会、栄養改善協議会、地区社会福祉協議会、コミュニティ協議会の各組織の代表者の方々と倉敷保健推進室、倉敷市社会福祉協議会のメンバーで話し合いを行っています(中島地区小地域ケア会議)。事務局は倉敷西高齢者支援センターです。

この度、「中島地区周辺資源マップ」パート2を作成しましたのでよろしければご活用ください。ご希望の方は、倉敷西高齢者支援センターまで。TEL086-466-3156

健康づくり教室

毎月第4木曜日
午後1時30分～1時間程度

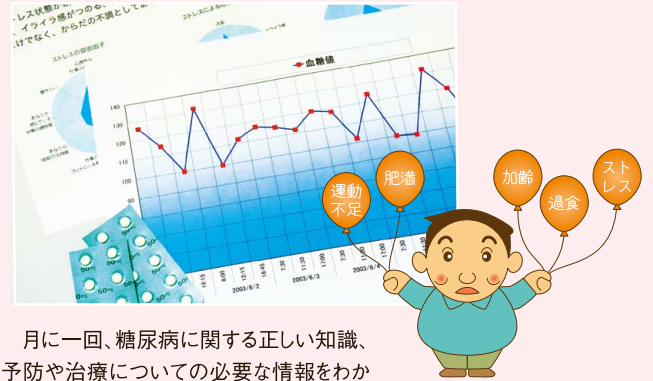


「健康づくり教室」は、健康にかかわる役立つ情報を月に一回、発信する場です。毎月第4木曜日の午後1時30分から1時間程度、福寿荘1階のホールで行っています。

お問合せ先
医療法人 誠和会 健康づくり教室 各施設の受付

糖尿病教室

毎月第3水曜日
午後1時30分～1時間程度 (食事会の日は12時～)



月に一回、糖尿病に関する正しい知識、予防や治療についての必要な情報をわかりやすく提供していきます。日頃の診療や相談において十分に解決されていない疑問点についてもお答えできる良い機会と考えています。一緒に学習して、正しい自己管理を身に付けていきましょう。

お問合せ先
医療法人 誠和会 糖尿病教室 各施設の受付

医療法人 誠和会 倉敷記念病院は、患者さまの権利を確認し尊重します。

患者さまの権利

患者さまには

1. 十分な説明を受けた後、医療・看護を「受ける」あるいは「受けない」という選択をする権利があります。
2. 自分の診療情報および個人情報を保護される権利があります。
3. いかなる状況においても人間の尊厳を尊重されて、その生を全うする権利があります。
4. いかなる差別もなく、平等な医療・看護を受ける権利があります。
5. 自ら受けている診療について、情報の提供を受ける権利があります。
6. 医療費の明細、医療費の公的援助について、その情報を受ける権利があります。

編集後記

今年は誠和会50周年の年です。そして誠和会の人気キャラクター「きく犬」も5周年を突破しました。
今後も変わらぬご愛顧をお願い致します。

広報委員 永吉

